

平成30年度 天王寺区区政会議委員評価シート（集計）

集計委員人数計: 22 人

【評価】 4…思う 3…やや思う 2…あまり思わない 1…思わない

1.【様式2】各経営課題において取り組んだ内容は、総合的に見て、めざすべき将来像の実現に有効であったと思いますか？

経営課題	めざすべき将来像	評価 (人数)				平均点	出された意見
		4	3	2	1		
【経営課題1】 区民の声集約と反映プロセスの強化	・市民満足を高める能力を備えた区役所職員が、性別・年齢・居住年数等において多様な「サイレント・マジョリティ」を含めた区民の声を的確に把握し、区政運営への反映に取り組み、住民主体の自治の実現、区民に身近な総合行政の拠点としての区役所づくり、区民が満足・納得できる区役所運営が図られている状態	5	9	7	1	2.8	・あなたの声をつなげ隊などによる区民の意見の徴取を積極的に行っている。 ・区民の声の集め方にもう少し工夫が必要。 ・寄せられた少数意見に対する回答の発信力を向上させることが効果的。 ・広報紙が読みやすくなった。 ・区役所が以前に比べて利用しやすくなった。
【経営課題2】 「日本一の文教『都市』」をめざした人材育成の取組	・天王寺区は全国学力学習状況調査では、区全体として大阪市平均を上回る傾向にある ・だからこそ、学校教育以外の部分である、子どもが社会で生きて行く力を育むための「社会教育」の機会が提供されている状態	3	11	4	2	2.8	・子育てスタート応援券など独自の取り組みが評価できる。 ・個性を尊重する教育が進むと起業家が育つのではないかと。 ・ジュニアクラブは良い取り組みだと思う。
【経営課題3】 支援を要する一人ひとりの命を守り抜く地域福祉	・急病時・災害時に支援を要する人が孤立しないよう、見守り体制が再構築され、見守りが必要な全ての人が見守られている状態 ・全ての高齢者が交流できている状態 ・全ての区民が健康に関心を持ちいきいきと生活できている状態	3	9	7	2	2.8	・見守りに関してはある程度構築されていると思う。 ・民生委員さんを中心に様々な活動をされている。 ・部署横断的な取り組みが必要である。 ・各地域での温度差を感じる。 ・百歳体操の参加者がもう少し増えると良い。

<p>【経営課題4】 地域の力を結集した「防災力」向上の取組</p>	<p>・防災力の向上による区民の自助・共助力の強化、並びに公助力の充実を図ることにより、いつ大災害が起きても区民の命が守られ、ライフラインが途絶しても1週間、自宅または避難所で安心して生活(生き残れる)ができる状態</p>	2	9	10	1	2.5	<p>・マンション防災に力を入れている点を評価する。 ・地域とマンションの連携体制を強化してほしい。 ・地域での防災力に差があると思う。</p>
<p>【経営課題5】 戦略的なシティ・プロモーションの推進</p>	<p>・歴史的・文化的資産を活かして多くの人が集いにぎわうまち</p>	3	13	4	1	2.9	<p>・他区との連携というのが目新しかった。 ・新しい層(若者や観光客など)をどんどん取り込んでほしい。 ・歴史的・文化的資産の価値を広く発信してまちのにぎわいにつなげるべき。</p>
<p>【経営課題6】 大きな公共を担う活力ある地域社会づくり</p>	<p>・多様な活動主体が協働し、「自らの地域のことは自らの地域が決める」という意識のもと、地域の課題の解消に取り組む住民主体の自律的な地域運営が進められている状態</p>	3	7	9	3	2.5	<p>・活動内容そのものは、各連合充実している。 ・地活協を進めていく中で、もっと認知度を上げていく工夫が必要と感じている。 ・集合住宅の世帯でも地域活動に参加するような工夫がもっとほしい。 ・テナサポなど区内の地域資源を活かして取り組んでみても良いのでは。</p>

2. 上記のような天王寺区の経営課題は、区の目標の実現に有効であったと思いますか？

区の目標(何をめざすのか)	評価数 (人数)				平均点	出された意見
	4	3	2	1		
<p>・みんなの「思い」が区政に反映されているまち ・未来を担う人材が育成されているまち～日本一の文教「都市」の実現～ ・「命を守る政策」がしっかりと進められているまち ・歴史的・文化的資産を活かして多くの人が集いにぎわうまち ・つながりあい、支え合い、助け合うまち</p>	3	15	2	1	3.0	<p>・全般的に継続した取り組みがなされている。 ・人口が増加していることが世の中から評価されているハッキリした指標である。 ・各経営課題に対してPD“L”CAが強く意識されている。 ・地域のつながりを生む新しい取り組みをもっと進めるべき。</p>